第60回理事会議事録

1. 日 時: 2020年1月24日(金)午後18時30分~20時20分

2. 場 所: 東京都新宿区四谷 1-13 虎ノ門実業会館四谷ビル B1F 四谷ブリッジセンター

3. 出席者:【理事 11 名】 細田博之、鳩山勝郎、浅越ことみ、伊藤直彦、

ロバート・ゲラー、齋藤陽子、寺本直志、橋本公二、

古川京司、山田和彦、吉田正

【監事2名】 成田秀則、正村祐一

【事務局4名】 高野英樹事務局長、大政哲人国際交流事業部長、

仲村篤志競技会事業部長、清水映樹参与

(理事現在数:12名、定足数7名、本人出席11名)

4. 議事の経過及び結果

鳩山勝郎会長代行を議長に、議題を逐一審議した。

第1号議案 第59回理事会議事録の承認について 議事録案を承認した。

第2号議案 2020年度予算案について

鳩山会長代行より、2020年度予算案について以下の説明があった。

12 月の理事会に提出された 2020 年度予算案との比較としては、2020 年世界 ユース選手権の U31 部門のエントリー費の助成およびユニフォームの支給の ための費用を追加した。WBF TDs seminar については、WBF が飛行機代を 負担するため JCBL 側の費用として日当、宿泊費、滞在費を盛り込んだ。それらの経費を追加し国際交流事業の経費の見直しを行った結果、5,950,000 円 の赤字予算となった。12 月理事会時点での 6,149,900 円の赤字予算から約 20 万円の改善となった。

2019 年度の決算見込みが 100~200 万円程度の黒字と予想されているため、 2019 年度、2020 年度の 2 年間合計での収支均衡を目指すためには 5,950,000 円の赤字予算は赤字額が大きい印象はあるが、横浜ブリッジフェスティバルの開催年度は非開催年度と比較して約 1,200 万円の収支悪化が同イベントの 開催のために発生することを考えれば許容範囲内であると考えられる。

管理費については2月の人事委員会の結果を反映させる。

2020 年度予算については検討の結果、問題はないものとし、3 月の理事会での決定を目指すこととした。

第3号議案 会員の退会について

以下の会員の退会が報告された。

長島敏雄(11387)、高野悦子(185321)、佐藤仁一(12236)

第4号議案 各委員会及び事業部報告

1. 企画委員会

吉田企画委員長より1月8日開催の企画委員会について報告があった。
2020年度はナショナルディレクターの採用試験を行う。ナショナルディレクターの養成プログラムをHPに掲載し参加者の募集を行っている。
WBFからTDs seminarの2020年12月頃の日本開催を打診されている。
TDs seminarについては検討の結果、開催をする方向で参加者を公募することとした。

吉田企画委員長よりスポーツ団体のガバナンスコードへの対応について 検討状況が報告された。

2. センター協議委員会

山田センター協議委員長より 1月 21 日開催のセンター協議委員会について報告があった。

2020 年度冬季からの導入を目指して IMP リーグの見直しを進めている。 12 月 20 日締切りで各センター・クラブより IMP リーグの改善策を募集 し、集まった案を検討した。検討結果を2月5日の競技委員会に報告する。

3. 代表選抜委員会

橋本代表選抜委員長より 2020WBG ウィメンチームからコーチに関する 要望書が提出された旨報告された。

検討の結果、今年度のウィメン限定の処置として、2020WBG ウィメンチームに対してチーム合計 30 万円を上限とするコーチ費用の助成を 2020 年8月本大会までの期間を対象に行うこととした。コーチの人選、助成の手続きについては国際交流事業部の判断で行うこととした。

橋本代表選抜委員長より代表選手および NPC の国際大会の参加義務の期間について、チームはノックアウト戦も最低 4 名以上が現地に残って不戦敗はしないこと、選手個人および NPC は予選期間を原則義務としそれが無理な場合は承認をとることとする旨提案がありこれを了承した。

橋本代表選抜委員長より代表助成規則の見直しの検討状況が報告された。

4. 競技委員会

寺本競技委員長より1月7日開催の競技委員会について報告があった。 寺本競技委員長より競技会運営規則改正案が提出された。検討の結果、これを了承した。

5. 普及事業部

齋藤普及事業担当理事より 2020 年度も新入会無料キャンペーンおよび紹介キャンペーンを実施する旨報告された。

齋藤普及事業担当理事より 2020APBF コングレスのジュニアおよびヤングスター部門の代表選抜試合、代表選考会の結果が報告された。ジュニアおよびヤングスターの代表選手、NPC が承認された。

2020APBF コングレス

ジュニア代表

井上布武、小野想真、川端須開、芹川祐輔、瀧澤憲、吉田和博 NPC 寺本直志

ヤングスター代表

稲見輝志、宋逸寒、野上寛明、長谷川慶、栁下晃太郎、米倉晴紀 補欠 金原史樹、齋藤辰之介、島村一輝

NPC 寺本直志

齋藤普及事業担当理事より 2020 世界ユース選手権 U31 の参加希望チーム の応募状況が報告された。U31 の代表選手、NPC が承認された。

2020 世界ユース選手権

U31 代表

菊地忠裕、小林皐輝、杉本大輔、瀬下拓未、中西智昭、本田貴大 NPC 三浦裕明

齋藤普及事業担当理事より第3回WBFユースオンライン選手権のジュニアおよびガールズ部門の参加メンバーが報告された。

6. 競技会事業部

ゲラー競技会事業担当理事より競技会事業部活動状況および資格獲得者 の報告があった。

7. 法人・管理部

寺本法人・管理担当理事より 12 月末時点の予算決算対照表、比較財務諸 表、月次収支実績およびクラブ勘定の残高について報告があった。

第5号議案 その他の議案

1. 次回理事会開催について

次回理事会は2020年3月27日(金)午後6時30分に開催する。

当日配布資料:第4号議案「第33回センター協議委員会議事録」

「2020WBG ウィメンのコーチに関するお願い」「2020WBG ウィメン代表のコーチ助成の内規」

2020年1月24日

公益社団法人日本コントラクトブリッジ連盟

第60回理事会

代表理事 細田 博之

代表理事 鳩山 勝郎

監 事 成田 秀則

監 事 正村 祐一